

2019年6月25日 中東時事アップデート

アミール・ツアルファティ

- ペルシャ湾・イスラエル・シリアの展望、Tikvahの活動 -

<https://youtu.be/VWu5ggjFh2Q>

皆さん、シャローム。アミール・ツアルファティです。こちらは、英国在住のJeff CuoZzo牧師です。私達はいま、英国のパースにいますが、私が今までに見た中で最も美しい街のひとつです。つい先ほど、2~3時間ですが、街を歩いて見学しました。これから、この数日間の、とても興味深いニュースをお届けします。

まず、ネタニヤフ首相が、3ヶ国の国家安全保障担当補佐官を接待しました。イスラエルはもちろん、ロシアとアメリカの国家安全保障顧問との、エルサレムでのサミットです。史上初めて、これらの3ヶ国の国家安全保障担当補佐官たちが、エルサレムで会談をしました。信じがたいかも知れませんが、このことから、現在のイスラエルの重要性が、どれほどのレベルであるかが分かるでしょう。中東だけではありません。この2つの世界の大国が、エルサレムまで来て会談を行い、シリアの将来について話し合ったのです。もちろんこれは、イランが最も避けたい事でしたが、もちろんネタニヤフは、「イランが中東最大の問題である」と言いました。「イランによるシリア国内での軍事的地位確立は問題である」と。ロシアの国家安全保障担当補佐官は、「イランは最大の問題ではない」と実際に言い、彼はまた、「シリア国内でのイスラエルによるイランに対する攻撃は、必要ない」と言いました。もちろん、アメリカの国家安全保障担当補佐官ボルトンは、完全に100%私達を支持しています。ただ、この会議の重要性は、内容よりもこの会議そのものです。イスラエルは現在、私達の国境内で起こっている事だけではなく、周辺の近隣諸国全体で起こっている事に関しても影響を与える、重要な立場にあるのです。いまのこの時点で、とても興味深い事に、ロシアは、イスラエルやアメリカと親しいかのように見せかける事には興味がなく、ロシアは、何らかのかたちでイランの立場を代弁しています。覚えていてください。私たちは、これに驚いてはいけません。イランとロシアはエゼキエル戦争で協力して、イスラエルに攻め込むのです。ですから、私は驚きません。私は、これは予想どおりで、ロシアにとっては自然な事だと思います。ただ、ロシアのこれだけのレベルの人が、エルサレムでの公式の会談に参加するというのは、興味深いと思います。

また同時に、ほんの数時間前、ジャレッド・クシュナーとジェイソン・グリンブラットが、バーレーンでのワークショップを開始しました。そこで500億ドルがパレスチナ人に提示されます。西岸地区とガザ両方、および彼らのいる様々なアラブ諸国に対してです。とても興味深いのは、50%近くが失業中で、あらゆる面ですべてが破綻している国が拒絶…、というか国ではありません。私は彼らのことを、国とは呼びません。ともかく、この人たちが500億ドルの計画を拒否したのです。そして、彼らは言っているのです。「私達はそんなものには興味はない」「私達は、エルサレムが欲しいのだ」とか、「あれが欲しい、これが欲しい」「我々は国が欲しいのだ！」とかなんとか。皆さん、これは驚愕です。あそこに行っていないのはパレスチナだけで、エジプトもモロッコもサウジも、みんなあちらに行っていて、湾岸諸国もカタールも、ヨルダンですら行っているのです。パレスチナ以外は、みんな行っています。これはかなり興味深いことですが、彼らは国境の話はしていません。彼らはエルサレムの話もしていなくて、事実、ジャレッド・クシュナーは、昨日、こう言っています。「アラブの提案は、トランプが提案するものとは異なる。トランプの提案は、イスラエルのものにもっと近い」言い換えると、私は何度も言っていますが、トランプの提案は、西岸地区のイスラエル人は、だれひとりとして、完全に自宅から撤退させられることはありません。もうすでに、ガザには私達はいませんし。彼らが西岸地区で、どのようにして独立パレスチナ国家となるのか、私にはよく分かりませんが。

さて、次にとても興味深い話に移りたいと思います。トランプ大統領が、昨日、ツイッターに投稿しました。トランプ大統領のツイートを見てください。

「中国は、ホルムズ海峡から石油の90%を得ている。日本は62%、他の多くの国も同様だ。なのになぜ、我々アメリカが他の国々のために、何年ものあいだ、保証金もなしで海上交通路を守り続けているのだ。これらの国々は全員、常に危険が伴う航海において、自分たちの船は自分たちで守るべきだ。我々は、あそこにいる必要もない。アメリカは、世界中のどこよりも圧倒的に大きな資源供給元となったのだ」

私が前回のアップデートで言ったことを覚えていますか？「トランプは戦争には興味がなく、事実、もはやあの場所は、アメリカにとって重要ではない。おそらく、世界の他の国々には重要でしょうが…」アメリカが価格を定めていて、アメリカが世界の石油の不足分を補っているのです。アメリカは、中国の船を守る必要は、当然、ありません。したがって、あちらでのこれらの対立は、アメリカにとっては全く無意味なのです。イランは、アメリカを畏に引きずり込もうとしましたが、とても賢明なかたちで、トランプ大統領はそれをする代わりに、イランの最高指導者と外務大臣ザリーフをターゲットに、新しい制裁を課しました。そして、彼らが何十億ドルもの資産や世界中の銀行から流れる現金に手をかけることを防ぎました。皆さん、トランプ大統領は、もうこれ以上爆撃する必要がないことを理解しています。ビジネス・インサイダー誌が、つい先日、次のように伝えています。「ペルシャ湾では、必要なことを達成するために、銃弾は一発も撃つ必要がない。制裁が、すでにそのことを証明している」イランはこの制裁で、毎日、一日に1億3千万ドルずつ失っています。これは、イランが撃墜したドローンの値段です。彼らは、ドローンを一機、撃墜しましたが、その値段が、おそらく1億6千万ドルでした。しかし彼らは、それと同等の額を、毎日失っているのです。ですから、非常に大手の経済誌であるビジネス・インサイダーが、私達がすでに知っていることを告げています。「制裁には効果がある」

それからまた、皆さんにお伝えしたいのは、イランは本当に、とても、ものすごくキャッシュフロー（現金）が必要で、そのために革命防衛隊のトップの新しい考えが浮上してきました。「費用を払えば、ホルムズ海峡を通過する船に対する誘導と保護を、我々が供給する」基本的に彼が言っているのは、つまり、攻撃されないように我々にお金を払いなさい。そうすれば、我々は攻撃しない、ということ。これはビックリです。さて、なぜアメリカが、中国や日本の船をイランが攻撃することを心配しなければならないのですか？よく考えてみてください。それだけではなく、イランはいま、とても多くの資金が必要なのです。なぜなら彼らは激しく崩壊していて、イランの国会議員の1人Hussein Aleida Jelani が、新しい法律を提案しています。290人が死亡した1981年の旅客機撃墜に対し、アメリカに賠償金を命じるものです。彼らの主張は、“アメリカがその航空機を撃墜した。したがって彼らはその責任を取るべきだ。”というもの。言い換えれば、彼らはどんな手を使ってでも、現金を手に入れたいのです。さらなる制裁が、彼らの経済を、さらにどんどん、どんどん、どんどん崩壊させています。これは他のどんな軍事的行為よりも、はるかにずっとパワフル（強力）です。軍事的行為は、ただアメリカの大統領と2020年の次期大統領選での彼の選挙活動にダメージを与えるだけに他なりません。ですから、私達はこれらのことを理解しておかなければなりません。

現在、中東で起こっているのは、バーレーンではサミットが開かれていて、国家安全保障担当補佐官の会談が、現在エルサレムで行われています。シリアについて協議されており、イランの地位確立について協議されています。ただ、皆さん、最後に言っておきたいのは、私達は、ものすごい数の移民がロシアやウクライナ、その他のヨーロッパの国々からイスラエルに入ってくるのを見ています。皆さん、これが20年前なら、イスラエルは非常に貧しい国で、移民はイスラエルよりも他の場所を選んで移ってゆきました。それがロシア人たちは、ルーブルが崩壊し、暴落するのを見ていて、ウクライナ人は、彼らの状況もまたとても悪いのを見ています。ウクライナは、イスラエルを除いて、大統領と首相の両方がユダヤ人である唯一の国ですが、とても興味深いです。ともかく皆さん、1年半～2年前、ロシア人が英国で毒殺されて以降の、アメリカのロシアに対する制裁が、ルーブルにもものすごいダメージを与えていて、そのために現在、状況は非常に悪く、ロシア経済の成長率は、現在1%以下です。そのため、15年や20年、10年前はイスラエルに移ることを選ばなかったユダヤ人たちが、現在、移ってきているのです。以前は、月に400人だった移民の数が、いまはロシアからだけで、1ヶ月に1200人以上に増えるのを、私たちは目にしています。その地域からだけで、何万人もの移民がやって来ることを予測しています。これは、ものすごいことです。700万人のユダヤ人がイ

スラエルに住んでいて、アメリカに住んでいるユダヤ人は、たった550万人です。ほんの70年前には、これが逆でした。アメリカには300万人のユダヤ人がいて、イスラエルには10万人もいなかったのです。それが現在の状況を見てください。ですからイスラエルは、ユダヤ人が移りたいと思う場所であり、聖書の預言が成就されるのを目にして、本当に驚きます。聖書は、終わりの時にユダヤ人たちが世界の四隅から戻って来ることについて告げています。また、アメリカからは戻って来ていません。イスラエルに戻ってきているのは、ほんのごくわずかな数で、年間0.5%か、実際にはそれ以下でしょう。しかし皆さん、何か大きなことがアメリカで起これば、経済的な大惨事であれ、他のことであれ、ユダヤ人たちはイスラエルに駆け込んでくるでしょう。もちろんイスラエルは、唯一のユダヤ人のための場所です。

では、ジェフ先生、最後にお祈りで閉めていただけますか？その後、私がアロンの祝福をお祈りします。

(ジェフ) はい。では、祈りましょう。

お父様、アミールさんが用意してくれた、このアップデートに感謝します。主よ。どうかこれからも私達を城壁の見張り人としてください。そして、私達があなたの御顔を求め、あなたの御心を捜し求めますように。いまのこのような時代において、あなたの御言葉を知るように。私たちは今、終わりの時代にありますが、あなたは働いておられ、私達はそれを見ています。主よ。私たちは忠実な者でありたいです。私達が、時代の兆候を知り、それを見て、理解しますように。ダニエルの時代に、彼らは壁に書かれた文字を読みました。(ダニエル5章25節) 他の者たちは、それを見ても理解が出来ませんでした。その壁に書かれた文字には、知識と理解がありました。アミールさんは、これらの真理を伝えています。主よ。彼はとても多くの人に、その、壁に書かれた文字を解き明かしています。主よ。あなたが、彼にお与えになったこのミニストリーに感謝します。人々に警告を与え、終わりの時に起こることの理解を与えています。主よ。また、若者たちの心のために祈ります。イスラエル人、ひとりひとりのために祈ります。主よ。彼らはただあなたからの励ましを必要としています。主よ。彼らは、あなたが彼らを見捨てていないことを理解しなければなりません。彼らは遠く離れすぎたかも知れませんが、主よ、あなたは彼らを愛しておられ、あなたの恵みは十分です。主よ。彼らを御元と呼び寄せてください。彼らに対するあなたのご計画は、わざわざではなく、平安を与える計画であり、彼らに将来と希望を与えるためのものであることを、彼らが知りますように。

イエスの御名によって。

アーメン。

**主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。
(民数記6章24節から26節/ヘブル語)**

**主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。
(民数記6章24節から26節/英語)**

あらゆる理解を超える平安、唯一、平和の主である、平和の君だけに与えることの出来る平安が、今よりとこしえに、終わりの時だけではなく、特定の場所だけでなく、ここでも、どこでも与えられますように。

あなたに感謝し、イエシュアの御名によってお祈りします。
アーメン。

ありがとうございます。この (Jeff牧師の)ミニストリーは、ぜひ皆さんにお祈りだけではなく、ご支援もお願いできればと思います。

ありがとうございます。皆さんに、祝福がありますように。

イエスの御名によって。

英国パースより、シャローム。

次回はおそらく、フランスのツールーズよりお届けすることになると思います。

ありがとうございます。

God bless you!

パースよりシャローム。

さようなら。

- Jeff牧師のミニストリー 「Tikvah」 について -

「Tikvah」は、英国パースにおいて、イスラエルの若者達が神の恵み、霊的な交わり、希望を体験するために、情熱と実践的な環境を提供する6週間のプログラムです。

イザヤ書49:5-6より、Tikvahの弟子訓練ミニストリーには、3つのミッションがあります。

イスラエルの若者達を、神が彼らの為に用意されている事の為に

- ・集め
- ・回復させ
- ・立ち上がらせる。

「Tikvah」について詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

www.tikvahuk.com

メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2019.07.01 (Mon)